様式第2号(第5条関係)

審　議　会　等　会　議　録

発　言　者	会　議　の　て　ん　末　・　概　要
	○第８回久喜市（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園整備検討委員会 １．開会
事務局(吉羽課長)	ただ今から、第８回久喜市（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園整備検討委員会を開会させていただきます。 ただ今の出席委員は11人でございまして、過半数の出席をいただいておりますので、久喜市（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園整備検討委員会条例第６条第２項の規定に基づき、本日の会議を開催したいと存じます。 私は、会議の司会を務めます公園緑地課長の吉羽でございます。どうぞよろしくお願いいたします。 本日の資料ですが、会議の「次第」、「久喜市（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園基本計画（案）」、表紙の右上に「第８回検討委員会最終版（平成29年10月）」と表記しているもの、以上の２点でございます。 また、これまでの会議でもご説明していますが、本市では、久喜市審議会等の会議の公開に関する条例に基づき、会議は原則公開とし、傍聴を認めております。なお、本日の傍聴者は１人でございます。 会議の内容につきましては、事務局で会議録を作成いたしまして、市のホームページにおいて公開することとしております。 そのため、これまでの会議と同様に、録音及び写真撮影につきまして、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。 ２．あいさつ
事務局(吉羽課長)	続きまして、次第の２、「あいさつ」でございます。それでは、遠山会長、よろしくお願いします。
遠山会長	皆さんおはようございます。雨で足元の悪い中、ご出席いただき、誠にありがとうございます。 いよいよ、この検討委員会も今回で終了となります。基本計画の内容について、２年にわたって検討をしてまいりましたが、委員の皆さんの積極的なご発言やご質問、あるいはご提言などによって、この（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園の骨格が概ね出来上がりました。 これは、ひとえに委員の皆さんのご尽力のおかげであります。 さらに、我々の委員会を支えてくださった、武井部長はじめ、建設部職員、公園緑地課職員の皆様方の力添えというのは本当に計り

	知れないものであります。この場をお借りして、心より感謝を申し上げます。 　骨組みは出来上がりましたけれど、実は公園づくりにとって、これから大事な時期を迎えることになります。 　検討委員会としては、直接関わることはないと思いますが、久喜市民である委員の皆さんが、この公園に魂を入れてほしいと、私は思っています。骨組みだけでは何も役立たないものですから、これに中身を十分に加えるのです。来年あたりから、きっと工事も徐々に始まることでしょう。市民の皆様方は、絶えずそれに関心を寄せて、そして折に触れて提言・注文を出していただくこともこれから必要であろうと思います。 　第７回検討委員会でも申し上げましたが、この公園は久喜市内にとどまらず、他の都道府県の関係者が注目しています。それは、本多静六という名前を冠するからであります。どのような公園にしたのか、絶えず私は関係者から質問を受けております。 　久喜市には「提燈祭り」がありますが、「提燈祭り」以外に久喜市の特徴を全国に知っていただくものがあるかを考えると、あるような無いような分からない状態です。 　私は久喜市民ではありませんが、この検討委員会に関わった一人として、この公園が久喜市を全国区にアピールする存在になってほしいと願っています。 　そして、前回の検討委員会で、この公園の特徴について委員の皆さんに質問したところ、「バーベキュー設備を取り入れられれば、久喜市では初の公園となる」とお答えがありました。 　是非とも、公園が出来上がった時には、家族を連れて公園に足を運んでいただき、人々が沢山集まり、いつもにぎやかな公園になることを心より願っております。 　地理的には、決して便利なところではありませんので、沢山の来園者を集めるためには、それなりの工夫をしなければなりません。 　交通の便を向上させることも考えなければならず、また、絶えず月々にいろいろなイベントを考えなければなりません。例えば、大きな公園で大抵行われているように、２月は梅に関するイベント、菖蒲の花が咲く季節であれば、菖蒲を中心としたイベントを企画するのです。俳句の会であろうと、踊りの会であろうと、それに関係のある婦人団体、あるいは文化団体、あるいは小中学校などと、常に横の連携を取り合いながらイベントを行うことで、絶えず人が集まってくる公園になっていくと思います。 　私は東京都内に住んでいますが、この公園が末永く「造ってもらって良かったな」と皆様に思ってもらえるように、陰ながら支えていきたいと思っております。 　本日をもって、検討委員会は最後となりますが、皆様方には、これからもこの公園に関心をもっていただき、より良い公園になるようお力添えを賜りたいと思います。 　簡単ですが、以上で挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。
事務局（吉羽課長）	ありがとうございました。

	３．議事
事務局(吉羽課長)	続きまして、次第の３、「議事」に移らせていただきます。議事の進行につきましては、遠山会長にお願いしたいと存じます。 遠山会長、よろしくお願いします。 （１）基本計画（案）の確認
議長（遠山会長）	それでは、議事の（１）、「基本計画（案）の確認」についてです。 前回の第７回検討委員会の会議において、修正することになりました部分と、本日の会議の開催通知をお送りした際に、事務局から改めて修正の提案があった部分について、内容を確認していきたいと思います。 なお、今回の修正部分は、「鳥瞰図」を含め、５箇所となっておりますので、全体を通して、一度に確認してまいりたいと思います。 それでは、事務局より説明をお願いいたします。
事務局(田辺係長)	公園緑地課の田辺でございます。よろしくお願いいたします。 本日、お配りさせていただきました基本計画（案）につきましては、前回の第７回検討委員会の会議において、ご覧いただきました計画案のように、修正箇所が一目で分かるような構成にはしてございません。本日が、最後の検討委員会ということもあり、完成形の基本計画（案）をご覧に入れながら、修正箇所を順番にご確認いただきたいと存じますので、あらかじめご了承くださいますようお願いいたします。 それでは、はじめに基本計画（案）の９ページをご覧ください。 「４－１．公園整備の基本理念」の８つの基本理念でございますが、７番目の理念、「公園整備を契機として」のあとになりますが、「地域の」という文言を追加しております。なお、この修正につきましては、前回の第７回検討委員会におきまして、ご承認をいただきました内容でございます。 続きまして、基本計画（案）の11ページをご覧ください。 こちらは、本多静六博士の略年表でございますが、明治25年、西暦1892年、25歳の「ことがら」の部分でございます。前回の第７回検討委員会におきまして、「ミュンヘン大学の国家経済学部に入学し」と修正することになりましたが、会議終了後に博士の経歴等を改めて確認いたしましたところ、博士がミュンヘン大学に入学したのは明治23年、西暦ですと1890年でありまして、前述の表現では、明治25年、西暦1892年に入学したものと誤解を与えてしまうことも考えられますことから、博士がドクトル・エコノミーの学位を取得し、帰国したことに照準を合わせるため、「ミュンヘン大学の国家経済学部にて林学を学び」と修正をしております。 続きまして、基本計画（案）の21ページをご覧ください。

	ページ下の「検討委員会で出された意見」の一番下の行でございますが、「指定管理者制度」という表記のあとのアスタリスク（＊）と右下のアスタリスク（＊）以降、「用語集（36ページ）を参照」という表記が漏れてしまっていたため、このように修正をしております。大変申し訳ありませんが、よろしくお願いいたします。 続きまして、基本計画（案）の26ページと27ページをご覧ください。 こちらは「鳥瞰図」でございますが、９月の下旬に委員の皆様にお送りいたしまして、ご確認をいただきました図と同じものに差し替えております。 続きまして、基本計画（案）の30ページをご覧ください。 「６－３．管理運営における課題」の上から７行目の部分でございますが、「まちおこしに繋がるような様々なイベント」の前に、「地域の」という文言を追加しております。この修正につきましては、はじめにご説明させていただきました、前回の第７回検討委員会においてご承認をいただきました９ページの修正に合わせまして、「地域のまちおこし」という文言に表記を統一しております。 全体を通じた修正箇所の説明は以上でございます。
議長（遠山会長）	ただ今、基本計画（案）の修正箇所について、事務局から説明がありましたが、１箇所目は『前回の検討委員会で修正することを決定した内容』、２箇所目は『本多静六の経歴を分かりやすく紹介するための修正』、３箇所目は『用語集に解説があることを示すための修正』、４箇所目は『先日、委員の皆さんにご確認いただきました「鳥瞰図」への差し替え』、そして５箇所目は『基本計画（案）の文言を統一するための修正』であります。 いずれも必要な修正でありますので、皆さんこれでご了承いただけますか。 （異議なし）
議長（遠山会長）	それでは、ただ今、事務局から説明があったとおり、基本計画（案）の内容を修正することといたします。 以上で、本日の議事は終了しましたので、進行の役を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。 ４．答申
事務局(吉羽課長)	遠山会長、委員の皆様、ありがとうございました。 続きまして、次第の４、「答申」でございますが、これより事務局において、「答申」の準備をさせていただきます。 再開は、午前10時35分からとさせていただきますので、よろしくお願いいたします。 （休憩）

事務局(吉羽課長)	それでは再開いたします。 （１）基本計画（案）の答申
事務局(吉羽課長)	これより、次第の４、「（１）基本計画（案）の答申」に移らせていただきます。 恐れ入りますが、遠山会長と田中市長は、その場にご起立くださいますようお願いいたします。 それでは、遠山会長、よろしくお願いいたします。
遠山会長	久緑検第７号 平成29年10月13日 久喜市長　田中　暄二　様 久喜市（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園整備検討委員会　会長　遠山　益 （仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園基本計画の策定について（答申） 平成27年10月14日付け久整第881号で諮問のあった（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園基本計画の策定について、当委員会において検討した結果を別冊「基本計画（案）」のとおり答申します。 （遠山会長から田中市長へ答申書を手渡す）
事務局(吉羽課長)	ありがとうございました。 （２）市長あいさつ
事務局(吉羽課長)	続きまして、次第の４、「（２）市長あいさつ」でございます。 久喜市長田中暄二より、委員の皆様にお礼のご挨拶を申し上げます。田中市長、よろしくお願いいたします。
田中市長	改めて、おはようございます。市長の田中暄二でございます。 ただ今、遠山会長より、「久喜市（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園基本計画（案）」につきまして、答申をいただきました。 振り返れば、一昨年、平成27年10月14日に、この大会議室において、委員の皆様に今回の委嘱をさせていただき、ちょうど２年が経過いたしますが、計８回の会議を開催していただきました。 委員の皆様が、それぞれのご経験、お立場による様々な視点から、熱心にご検討、意見交換を重ねていただき、本日このような答申をいただきました。心から厚く御礼を申し上げます。 今後は、この基本計画（案）を基礎にいたしまして、内部の調整を図ってまいります。 そして、本年内には、久喜市としての基本計画を策定してまいりたいと考えております。

	公園整備に向けた事業の進捗状況をお話しさせていただきますと、現在、この公園と新たなごみ処理施設の用地取得を進めております。これも地権者をはじめ関係者の皆様方の温かな本市に対するご理解、ご協力のおかげでございます。心から皆様方に御礼を申し上げます。 これらの施設整備をすることは、今後の久喜市の発展に欠かすことのできないものです。緑豊かな、市民の皆様の憩いの場となるような公園、またより良いごみ処理施設が揃い、市民の皆様方に供用できますよう、職員と一丸となって取り組んでまいります。このような施設が出来て良かったと、市民の方々に思っていただけるよう、努力を重ねてまいりたいと存じます。 特にこの（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園の整備事業につきましては、過日、上田埼玉県知事にお会いした際に、事業について私から上田知事に直接お話しをさせていただきました。今後どのような形で県に関わっていただけるのか、まだ詳細は伺っておりませんが、埼玉県が生んだ偉人を顕彰する公園であることを踏まえ、県にもご協力をいただきたいと考えております。 遠山会長、高橋副会長をはじめ、委員の皆様方には、２年間という長い期間にわたりご熱心にご審議を賜り、このような基本計画（案）を答申いただきました。重ねて心から御礼を申し上げます。しっかりと事業を進めてまいり、オープンの時には、是非、皆様方にもおいでいただき、一緒にお祝いをしたいと思っておりますので、よろしくお願いを申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。 大変お世話になりまして、ありがとうございました。
事務局（吉羽課長）	ありがとうございました。 ５．その他
事務局（吉羽課長）	それでは、次第の５、「その他」でございます。 先ほど、田中市長のご挨拶にもありましたように、基本計画につきましては、年内をめどに策定し、その後、印刷及び製本を進めてまいります。 そして、基本計画の製本が終わりましたら、委員の皆様に郵送させていただきますので、ご覧くださいますようお願いいたします。 そのほかに、事務局より、連絡事項等はございますか。
事務局（田辺係長）	本日、第８回検討委員会の会議録の関係でございます。 会議録につきましては、11月の上旬までに事務局で作成いたしまして、委員の皆様に郵送させていただきますので、これまでと同様に、内容をご確認くださいますようお願いいたします。 ６．閉会
事務局（吉羽課長）	続きまして、次第の６、「閉会」でございます。閉会のご挨拶を高橋副会長にお願いしたいと存じます。 それでは、高橋副会長、よろしくお願いします。

高橋副会長	それではご指名でございますので、閉会のご挨拶をさせていただきます。 委員の皆様方におかれましては、２年間という長い間、本当にお疲れ様でございました。 当初は、この検討委員会は６回開催するということでございましたが、その後２回追加されまして、計８回開催いたしました。その間、視察研修やワークショップなども行いまして、皆様には沢山のご意見を出していただきました。それにより、大変立派な基本計画（案）が出来たのではないかと思っています。 また、基本計画（案）を作るにあたり、市の武井部長と渡辺副部長をはじめとする事務局の公園緑地課の職員の方々、株式会社オオバの社員の方々には、大変お世話になりました。 この席をお借りしまして、厚くお礼を申し上げたいと思います。 最後になりますが、この基本計画（案）を指針として、また本多博士の理念を活かして、久喜市民に愛され、そして市民以外の方々にも来ていただけるような立派な公園を今後造っていただければありがたいということを、切にご期待申し上げまして、閉会のご挨拶とさせていただきます。 皆様、２年間にわたり、本当にありがとうございました。
事務局(吉羽課長)	ありがとうございました。 以上をもちまして、第８回久喜市（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園整備検討委員会を閉会とさせていただきます。 委員の皆様、長期間にわたり、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。(注)

平成２９年１１月１５日

久喜市（仮称）本多静六記念　市民の森・緑の公園

整備検討委員会　会　長　　遠山　　益

（注）　特に署名等を要しない審議会等については、事務局名を記入する。